

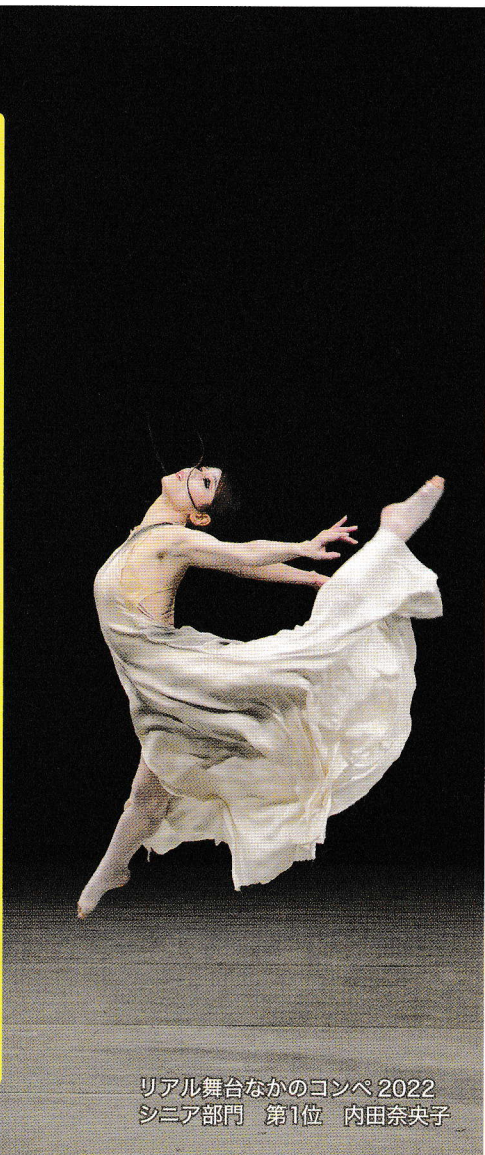


リアル舞台なかのコンペ 2022  
創作部門 第1位 遠井公輝・山口 萌



映像なかのコンペ 2022  
Trial 7部門 第1位  
石川あみ・太郎田悠・加藤結衣

アマチュアからプロまで ジャンルを超えた審査



リアル舞台なかのコンペ 2022  
シニア部門 第1位 内田奈央子

なかの洋舞連盟主催

# International DANCE Competition in Nakano, Tokyo 2023 東京なかの国際ダンス コンペティション2023

リアル舞台なかのコンペ

小学校低学年部門、小学校高学年部門、中学生部門

受付期間

6月1日(木)～6月25日(日)

映像による予選審査

7月12日(水)・13日(木) @視聴覚ホール

決選審査 (公開 入場無料)

8月28日(月) @小ホール

創作部門、シニア部門、高校生部門

受付期間

8月1日(火)～8月25日(金)

映像による予選審査

9月14日(木) @視聴覚ホール

決選審査 (公開 入場料 1,000円)

10月15日(日) @大ホール

映像なかのコンペ

Trial 7部門

受付期間

8月1日(火)～8月25日(金)

予選無し決選

9月14日(木) @視聴覚ホール

●会場はいずれも なかのZERO

# リアル舞台なかのコンペ 全部門予選は映像審査

<b>部門</b>	創作（年齢不問）	6分以内
	シニア（高校卒業年齢以上）	4分以内
	高校生（該当年齢含む）	3分以内
	中学生	3分以内
	小学校高学年（小4-6）	3分以内
	小学校低学年（未就学～小3）	3分以内

※群舞で年齢が部門をまたいでも参加可能です。人数が多い方の年齢部門にお申込みください。

各部門とも、ジャンルを問わず「見る人に感動を与えることができるかどうか」という視点で、「技術」「個性」「芸術性」「ダンサーの輝き」などを総合的に審査する。

モダンダンス、バレエ、児童舞踊、コンテンポラリー、ストリート系ダンス、ジャズダンス、テーマパーク・ダンス、民俗舞踊等、舞踊の種類は問いません。

\*バレエはヴァリエーションのほか、古典全幕に含まれるアンサンブルの抜粋・縮小・改訂版、あるいは創作も歓迎します。

## 映像なかのコンペ 予選なし決選

### 部門 Trial 7（年齢不問）6分以内

新たなダンス表現として、舞台とは異なる映像世界での表現に挑戦しているかどうか、その表現が優れているかどうか、審査する。

### 表彰・賞

#### 創作部門

- ◇なかの洋舞連盟賞  
第1位 賞金10万円  
第2位、第3位
- ◇センターフィールド賞

高校生部門	中学生部門
小学校高学年部門	小学校低学年部門(含未就学)

- ◇なかの洋舞連盟賞  
第1位 第2位 第3位
- ◇指導者賞 第1位、2位、3位の指導者に贈ります。
- ◇入賞
- ◇努力賞
- ◇センターフィールド賞

#### シニア部門

- ◇なかの洋舞連盟賞  
第1位 賞金10万円  
第2位、第3位
- ◇入賞
- ◇センターフィールド賞

- 中野区長賞
- 現代舞踊協会賞
- チャコット賞
- 国際賞

- ヴィジュアル・プライズ  テクニカル・プライズ
- キッズ・プライズ  ホープ・プライズ

### 審査員

正田千鶴（なかの洋舞連盟会長）  
中野真紀子（なかの洋舞連盟副会長）  
小林容子（なかの洋舞連盟内部顧問）  
寺村敏（なかの洋舞連盟相談役）  
玄悒禎（なかの洋舞連盟アジア支部長）  
岩本奈月（バレエスタジオ ダンスナッツ主宰）

内田香（Roussewaltz主宰）  
小平浩子（スターダンサーズ・バレエ団）  
妻木律子（be offディレクター）  
藤原悦子（スタジオ・トゥループ主宰）  
ゲスト審査員  
片岡康子（お茶の水女子大学名誉教授）

	リアル舞台なかのコンペ		映像なかのコンペ
部門	中学生 小学校高学年 小学校低学年	創作 シニア 高校生	Trial 7
申込期間	6月1日～6月25日	8月1日～8月25日	8月1日～8月25日
予選	7月12～13日(映像審査) 「映像セミコン2023」に申込み の方は申込みできません。 予選では審査員の「一言アドバイス シート」がもらえます。	9月14日(映像審査) 創作決選進出者は決選 までにスタッフ打合せ	—
会場	視聴覚ホール	視聴覚ホール	—
決選	8月28日	10月15日 創作部門の照明は可能な 限りご希望に沿うように 努めます	9月14日
会場	小ホール	大ホール	視聴覚ホール
審査料	予選(映像) 中学生 8,000円 小学校高学年 8,000円 小学校低学年 8,000円 決選 ソロ 15,000円 2,3人 17,000円 4人以上 17,000円に 1人あたり 2,000円追加	予選(映像) 創作 15,000円 シニア 12,000円 高校生 10,000円 決選 創作 32,000円 シニア 17,000円 高校生 同左欄 音楽著作権料	Trial 7 15,000円

▪ 応募多数の場合は、期間内でも締め切ります。

会場はいずれも なかのZERO

## — 申込方法 (共通) — 全てオンラインで受け付けます

- ①ホームページの「なかのコンペ2023申込フォーム」から申し込む。(各受付期間中開設)
- ②①から1週間以内を目処に振込をする。  
三菱UFJ銀行 中野支店(店番151) 普通預金口座0860951 なかの洋舞連盟
- ③受付期間中に、対象となる作品の映像をギガファイル便で送信する。(詳しくはホームページ)

## — 映像撮影規定 —

以下の規定を守っていただけない場合は、審査はできません。

1. 必ず申し込んだ本人の演技、または作品を撮影すること。
  2. 昨(2022)年8月以降に撮影したものであること。他のコンクール等での録画は不可。
  3. 演技中は、指導者の指導や周りの人の声かけ、拍手などが入らないようにすること。
  4. 映像は1回撮りで、一切編集・加工・補正せず、撮影したそのままの状態であること。
  5. 撮影は原則屋内で、レッスン時のようなフラットな明かりのみで撮影すること。衣裳の着用、メイクの有無は自由。
  6. 音楽は映像にあとから当てずに、必ず音楽を流している状態で撮影を行うこと。
  7. 原則として、撮影するカメラは固定し、横長画面で演技空間全体を正面から撮影すること。魚眼レンズは禁止。  
ただし、出場者が画面に収まりきらない場合は、出場者を追う程度の多少のカメラの移動は構わない。
  8. 終始、出場者の表情・全身がはっきりと見え、映像と音声鮮明であること。
- ※空間が広すぎると被写体が遠く小さくなってしまいます。10m×6m程度の範囲での撮影が見やすいようです。  
※映像なかのコンペ「Trial 7部門」は、No.4以降の規定は不問です。ただし、バーチャルキャラクター、CGは不可。

## 主催 なかの洋舞連盟

後援 中野区 / (社福) 中野区社会福祉協議会 / (株)ジェイコム東京 杉並・中野局 /  
(一社) 現代舞踊協会 / (一社) 全日本児童舞踊協会 / (公社) 日本バレエ協会 /  
(一社) 日本フラメンコ協会 / (公社) 日本女子体育連盟 (予定)

協力 チャコット(株) / (株)ビデオ / (有)エイフレイム

## 問合せ なかの洋舞連盟

Tel 03-3916-4534

またはホームページ「お問合せフォーム」から 検索 なかのダンスコンペ

<http://www.NakanoDanceCompetitionTokyo.com>

## なかのZERO案内図

